



## 第22回介護支援専門員実務研修受講試験結果について

合格者は昨年の1.6倍、合格率は19.6%  
～受験者数は2年連続で過去最低の40,918名に～

### 都道府県別合格者

	19/10/13(日)	合格者数		合計	合格率
		20/03/08(日)	合計		
1 北海道	474	-	474	17.71%	
2 青森県	-	96	96	12.70%	
3 岩手県	-	88	88	16.48%	
4 宮城県	-	126	126	13.89%	
5 秋田県	97	-	97	16.93%	
6 山形県	82	2	84	12.37%	
7 福島県	-	120	120	15.96%	
8 茨城県	-	116	116	18.80%	
9 栃木県	-	88	88	21.41%	
10 群馬県	140	3	143	19.56%	
11 埼玉県	-	287	287	31.37%	
12 千葉県	-	189	189	21.24%	
13 東京都	-	575	575	26.97%	
14 神奈川県	-	303	303	28.91%	
15 新潟県	204	3	207	23.52%	
16 富山県	97	-	97	20.46%	
17 石川県	106	-	106	21.29%	
18 福井県	92	-	92	23.00%	
19 山梨県	-	37	37	25.00%	
20 長野県	-	150	150	25.17%	
21 岐阜県	153	-	153	21.28%	
22 静岡県	-	181	181	25.64%	
23 愛知県	450	-	450	25.30%	
24 三重県	132	-	132	19.44%	
25 滋賀県	97	-	97	20.21%	
26 京都府	181	-	181	16.98%	
27 大阪府	567	-	567	18.67%	
28 兵庫県	395	-	395	17.90%	
29 奈良県	102	-	102	20.38%	
30 和歌山県	63	-	63	15.40%	
31 鳥取県	60	-	60	15.71%	
32 島根県	79	-	79	17.75%	
33 岡山県	163	-	163	16.06%	
34 広島県	211	-	211	16.79%	
35 山口県	137	-	137	22.83%	
36 徳島県	88	-	88	15.74%	
37 香川県	86	-	86	18.72%	
38 愛媛県	128	-	128	18.03%	
39 高知県	72	-	72	16.22%	
40 福岡県	385	-	385	19.93%	
41 佐賀県	71	-	71	15.07%	
42 長崎県	123	-	123	16.85%	
43 熊本県	153	-	153	14.80%	
44 大分県	97	-	97	18.95%	
45 宮崎県	114	-	114	16.84%	
46 鹿児島県	161	-	161	15.54%	
47 沖縄県	104	-	104	14.94%	
合計	5,044	2,274	8,018	19.60%	

注1.19年10月実施分は厚生労働省「第22回介護支援専門員実務研修受講試験の実施状況」についてより抽出  
注2.20年3月実施分は各都道府県(社協等含む)HPより抽出

### 職種別合格者数

職種	人数	構成比率
医師	17人	0.3%
歯科医師	13人	0.2%
薬剤師	52人	0.9%
保健師	154人	2.7%
助産師	6人	0.1%
看護師・准看護師	1,070人	19.0%
理学療法士	350人	6.2%
作業療法士	183人	3.2%
視能訓練士	1人	0.0%
義肢装具士	1人	0.0%
歯科衛生士	51人	0.9%
言語聴覚士	37人	0.7%
あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師	70人	1.2%
柔道整復師	107人	1.9%
栄養士(管理栄養士を含む)	139人	2.5%
社会福祉士	425人	7.5%
介護福祉士	3,128人	55.4%
精神保健福祉士	85人	1.2%
相談援助業務等従事者	79人	1.4%
合計	5,948人	-

注1.「合計」欄は、複数の法定資格の取得者を含む。  
注2.「構成比率」欄は、合格者数における各職種の割合を示している。  
注3.一部の都道府県では、「看護師・准看護師」、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師」について区分を行っていないため、これらについては一括計上した。  
注4.台風19号にともない試験が実施されていない都道府県の数字は上記に含まれていない。

2019年10月13日(日)に予定されていた試験ですが、一部地域では台風19号の影響により実施できず、2020年3月8日(日)に再試験が行われました。  
※秋田、山形、群馬、新潟の各県では両日程にて実施

- 2019年10月試験(全国集計)
  - ・受験者数:30,378名
  - ・合格者数:5,644名
  - ・合格率:18.5%
- 2019年3月試験(全国集計)
  - ・受験者数:10,540名

### ■受験者減少の要因として考えられること

○2019年10月に各地に大きな被害を与えた台風19号の影響で、東北や関東を中心に1都12県(※)が中止に。

※中止した1都12県

東京都、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県、埼玉県、福島県、宮城県、岩手県、青森県、静岡県、長野県、山梨県

○受験要件の厳格化

2017年度までは法定資格保持者でなくても、10年以上の介護実務経験(初任者研修修了者などは5年以上)で受験資格を得ることができましたが、ケアマネジャーの質や専門性の向上を図るため、2018年度からは法定資格者(介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士)と相談援助等業務従事者に限定されています。

○介護福祉士の処遇改善

ご存知のように介護報酬では、介護福祉士をはじめとする介護職に対して、給与の改善を行うための介護職員処遇改善加算が設けられています。さらに2019年10月からは介護職員等特定処遇改善加算により「10年以上介護福祉士」の処遇を重点的に引き上げる加算も新設されましたが、居宅介護支援事業所は対象外となっており『介護福祉士で10年働けば、ケアマネより高い給料がもらえるかも』という現場の期待感が高まっているようです。

このことは裏を返せば介護職と比べ、相対的にケアマネジャーの処遇が下がっているという見方もできます。

# 脳トレクイズ～6月編～

答えはページ下段にあります

- ① 次のブランド米の産地の都道府県はどこでしょうか？  
ブランド名:「森のくまさん」 A.新潟県 B.熊本県 C.宮城県
- ② 次のブランドイチゴの産地の都道府県はどこでしょうか？  
ブランド名「あまおう」 A.栃木県 B.長崎県 C.福岡県
- ③ 個人情報保護法が初めて成立した年は、いつでしょうか？  
A.1999年(平成11年) B.2001年(平成13年) C.2003年(平成15年)
- ④ 6月22日は何の日でしょうか？  
A.麦の日 B.かにの日 C.梅干しの日
- ⑤ 「梅雨(ばいう)」の「ばい」の語源はなんですか？ A.売雨 (売るほど雨が降るという意味)  
B.倍雨 (他の季節の倍は雨が降るという意味) C.黴雨 (黴(カビ)が生えやすくなるという意味)

簡単レシピ!

～レモンのクエン酸で疲労回復♪

## とり肉とアスパラのレモン炒め



### 【材料(2人分)】

とりむね肉...1枚(約250g)  
グリーンアスパラガス...4本  
レモン...1個  
・塩、こしょう、片栗粉、サラダ油、砂糖、酒、しょうゆ

### 【ポイント】

・アスパラはまず根元を1cmくらい落とし、根元から3～4cmの皮を、皮むき器でむきます。節ごとに「はかま」と呼ばれる三角形の包葉がついていますが、新しいものはかたくないので、そのまま調理して大丈夫。口当たりが気になるようなら、大きいものだけ皮むき器で取っても。  
・レモンは皮の部分の苦みが味をひきたてますので、リキッドタイプの果汁やペーストではなくできるだけ果実を使うとよいです。

とり肉を手羽肉や豚バラ肉にしても美味しいですよ♪

### 【作り方】

- 1.アスパラガスは根元を落としてかたい部分の皮をむき、斜めに長さを4等分に切る。レモンは半分を薄い輪切りにし、残りは果汁を搾る。
- 2.とり肉は一口大のそぎ切りにし、塩、こしょう各少々をふって、片栗粉を薄くまぶす。フライパンに油大さじ1を熱し、とり肉の両面を焼く。火が通ったら、アスパラガスを加えて炒め合わせる。
- 3.アスパラガスがしんなりしたら、レモン汁と、砂糖、酒各大さじ1、しょうゆ小さじ1を加えて炒め、全体に味をからめる。

やさしい手仙台デイサービスゆめふる中野栄

ホームページ <http://www.yasashiite-sendai.jp>

TEL 290-5901 FAX 290-5902



【ホームページ】



脳トレクイズの答え: ① B.熊本県 ② C.福岡県 ③ C.2003年(平成15年) ④ B.かにの日:ア)かにの「か」と「に」が、それぞれ50音順で6番目と22番目という説と イ)6月22日が「かに座」の最初の日だからという説があります ⑤答え:C.黴雨 (黴(カビ)が生えやすくなるという意味):「黴」という漢字が大変難しいため、梅の実の季節に因んで「梅雨」と当てた、という説が有力です。

